

ハートランドニュース／（福）豊芯会

HEART LAND NEWS



- ・法人ロゴマーク決定
- ・FAN×FUNクラブ
- ・事業所報告及び事務局より

VOL.

106

法人内における コミュニケーションの創出

社会福祉法人豊芯会 理事長 岩崎 香



豊芯会に職員としてかわるようになって20年が経過し、創始者である穂積先生が亡くなられたことを含め、またひとつ大きな転機を迎えているように感じている。

法人改革に取り組んで3年、しんか。戦略を打ち立て、役員を中心に各事業所及び、職員が参加するチーム（教育・人材、権利擁護、地域交流、演劇活動、広報）における活動を通して、地域で選ばれる法人になるという目標の実現をめざして邁進してきた。改革が進むに伴い、中にいるがゆえに気づかなかった法人の強みや、全く見えていなかったほころびへの気づきなど、多くの学びが得られていると感じる。

そんな中で最近よく思い出すのは、2014年に法人理念を見直した時のことである。資料を見直してみると職員の中から出てきた事業の多様化、職員配置の固定的傾向、各事業におけるセクシヨナリズム、職員の業務の増大、就業時間の増加、各職位における業務内容、権限の不明瞭さといった課題の解消を目指す方策のひとつとして、コミュニケーションの必要性が強調されていた。

あれから10年、今回の法人改革の中でも、コミュニケーションの大切さについては、「理念・ビジョンに基づいた全職員間のコミュニケーションの機会創出」として法人本部の計画の一番目に掲げている。そのための組織として、FAN×FUNクラブを創設し、昨年度から職員間、及び職員、利用者間のコミュニケーションの機会を創っているというところで、活動を行っている。昨年度は12月に各所をZoomでつないで、クイズとビンゴ大会を行った。今年度は6月に3年ぶりに全職員に呼びかけて歓迎会を開催し、12月にはボウリング大会も実施した。また、11月には各事業所の利用者さんにも声をかけて、こちらも約5年ぶりに日帰りバスハイクを実施することができた。少しずつかつての日常が取り戻されていくような感覚

を味わっている。

もうひとつ、コミュニケーションの仕組みとして大きな役割を果たしているのが、事業所を縦糸だとすると、横糸として機能している横断的なチーム（教育・人材、権利擁護、地域交流、演劇活動、広報）の活動である。小さな事業所がたくさんある当法人の特性として、どうしても職員の思考が事業所中心になってしまう傾向がある。法人としての今後をみんなで描いていこうとする時に、自分の所属する事業所のことに着目してしまうと、そこから話が進まなくなってしまう。他事業所の状況の把握や職員同士の意見交換などを通して、法人全体のイメージを個々の職員に掴んでもらうこと、個々の職員同士の交流を進めていくという点において、一過性のイベントとは異なり、継続して一緒に取り組む機会があることは意義深いと感じている。

もうひとつ最後に伝えたいのは、昨年度からメンター制度を設けたことである。試用期間を終えた4カ月目にメンターをやってもいいと登録してくれた職員の中から、メンター制度の利用を希望する新人職員が相談したい人を選び、月1回程度を目的に年度末までの間、面談を行うというものがある。その評価を行うにはまだまだ実績が足りないが、メンターもメンティにとってもひとつの成長の機会になればと思い、実施している。

地域の実践の中では前述した以上に、さまざまな機会に多様な関係性の下で、コミュニケーションが図られていると思う。機会が増えればコミュニケーションは促進すると考えがちだが、良い関係性だけが構築されるわけではないこともある。しかし、そうした現実の中で、人間が多様であるということを実感してもらい、共生していく方策を探ってもらうこともまた、とても重要なことだと感じる。今後もコミュニケーションの機会を創出していく努力を継続していければと考える。

法人ロゴマークが決定しました！



(カラー版は表紙に掲載しています)

法人内関係者の皆様から
多数エントリーいただきましたこと、
御礼申し上げます。
ぬくもりがあって
未来志向なイメージが描けていると思います。
皆様から親しまれる
ロゴマークとなりましたら幸いに存じます。
お見知り置きくださいませ！(^ ^)！

フードサービス事業所、カフェふれあい本店が、 NPO 法人就労継続支援 A 型事業所全国協議会が認定する 優良 A 型事業所認定を受けました。

優良 A 型とは

優良 A 型事業認定制度は、もともと、2018（平成30）年3月に取りまとめた「雇用と福祉にまたがる特性を活かし、新たな時代を切り開く A 型事業所を目指して -A 型事業の可能性研究事業報告書」（日本財団助成事業）で、提言されたものです。A 型事業所での就労内容の改善に向け、自分たちの手で積極的に取り組んでいこうと、全 A ネットは、この報告書で好事例集の発行と認定事業の早期実施を打ち出し、その後検討を進めています。評価基準としては、厚生労働省が適正な事業運営の目安としている就労事業収支基準と、労働条件の基本である一定の平均月額賃金額の確保を応募条件とし、賃金・労働時間などの労働内容、一般就労への移行努力、重度障害者や精神障害者の受入れなど社会的包摂への取組み状況、能力開発・能力向上への取組み、職員の処遇など、選定項目を幅広く設定しました。今年度で4回目となり、今まで39事業所が認定を受けていて、今年度は9事業所が認定されました。



ハートランドひだまり

ハートランドひだまりは地域活動支援センターⅢ型の施設です。活動の中心は喫茶店の営業となっております。ご近所の方や近くでお仕事をされている方が日々来店されます。地域に根差したお店として、30周年を迎えました。

季節の催しも積極的に行っております。10月にはハロウィンの催しとして、近くの幼稚園の皆さんへのお菓子配りに参加しました。お子さんたちと一緒にスタッフ一同、楽しい時間を過ごすことができました。

12月にはクリスマスの飾りつけを皆さんで行い、クリスマスを盛り上げました。これからも地域の皆さまの『ひだまり』として、活動していきます。



地域生活支援センターこかげ

こちらで初めてお知りになる方には突然のご報告となり恐縮です。

2024年4月、こかげは移転する運びとなりました。

現在の東池袋のこかげは駅から徒歩1分、豊島区役所にも近く利便性の高い立地ですが、5つ以上の事業を展開するにはスペースが足りなくなってしまったことや、昨今の物価高騰が主な移転理由です。東池袋でのスタートから13年、「東池袋のこかげ」に愛着をもってくださっている皆様にはさみしいお知らせとなってしまったかもしれず申し訳ありません。どうかご理解賜りますようお願い申し上げます。

これまでも区内のいくつかの場所を転々とし、移転するたびに新しい出会いに恵まれてきました。このたびの南大塚への移転が、また新たなそして豊かな出会いの始まりとなりますよう皆様にご支援いただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

移 転 先：豊島区南大塚3-32-9
西島ビル4階
(電話番号の変更はありません)

交 通 経 路：JR 山手線大塚駅南口から徒歩3分
東京さくらトラム（都電荒川線）
大塚駅前停留所から徒歩4分

移 転 時 期：2024年4月



ハートランドみのり

みのり文化祭

9月13日にみのりで文化祭を開催しました。みのりで文化祭とはみのりのことを皆さんに知っていただくために昨年度から企画したイベントです。文化祭ではみのりの手作りグッズの販売や、グループ活動の発表や展示などを行いました。どんな展示や発表をしようかということもみのりのメンバーさんと一緒にゼロから考えました。今年度のハートランドみのりは、関わってくださる皆さんにとっての港のような場所になること『ハーバーランドみのり』を目標に掲げています。そんな目標に因んで、決めたのが文化祭のキャッチコピー『これがみのりだ！～無限の航路～』です。みのりの可能性やパワーを感じていただきたいという想いを込めて話し合っただけで決めたコピーです。絵が得意な利用者さんに文化祭のチラシ用のイラストを書いていただきました。それぞれの知恵やできることを持ち寄った手作り感満載のイベントで、お客様を無事迎えらるのかという不安も少しありましたが、なんと当日は39名のお客様にご来場頂きました。



緑苑祭

翌月の10月21日には東京家政大学での緑苑祭に参加しました。ご縁があって毎年参加させていただいているイベントです。緑苑祭では精神保健福祉ゼミの学生の皆さんと一緒に開発・制作したグッズを販売しています。今年は去年も好評だったプラバンのキーホルダーとくるみボタンのヘアゴムを制作し、販売しました。にこちゃんが描かれたカラフルなキーホルダーは小さいお子さんに大人気でほぼ完売となりました。

イベントがあると、はじめましての方やお久しぶりの方ともお会いすることができます。「お久しぶりです」「お元気ですか？」面と向かって言い合える機会がとてもありがたいなと思います。普段なかなか見えないですがつながりは確かにあって、支えられていることを実感します。この出会いを大切に、「また行きたい」「素敵なお店だな」と思ってもらえる、港のような場所を目指していきたいと思っています。

密着取材!

FAN×FUNクラブ

～癒しの海旅へ～

日帰りバス旅行 in 横須賀&横浜

2023年11月26日に豊芯会の日帰りバス旅行が開催され、6つの事業所から合わせて18名の利用者さんと6名の職員が参加しました。今回の行き先は神奈川県。「軍港」で有名な横須賀と、横浜のみなとみらいに行きました。こちらでは、みんなで過ごした楽しい一日の模様を、写真とともにお伝えします。



朝早くの集合にも全員ばっちり間に合い、順調に出発。朝の大塚は雨模様でしたが、横須賀に着いたら傘いらずでした。



その1

よこすかポートマーケット

まずは、まったりとおみやげものの巡りからスタート。こちらには、横須賀が位置する三浦半島のおみやげものが集まっており、みなさん思い思いにお買い物を楽しみました。



戦利品にご満悦☆



海を満喫中(?)

その2

軍港めぐり

午前のメインは、クルージングツアー。横須賀は、昔から海軍の基地として栄え、今もアメリカ軍や自衛隊の基地がある軍港都市です。船に乗って、海風を浴びながら軍港の珍しい景色の中を巡りました!



←乗った船はこちら



軍艦!



軍艦!



潜水艦!



軍艦カッケェ!

その3

お昼ごはん

横須賀の名物といえば、
海軍カレー！ランチに食べたのはもちろん……？

カレーです。



その4

カップヌードルミュージアム横浜

午後は横浜のみなとみらいに移動し、カップヌードルミュージアムに行きました。このウリの一つは、オリジナルの「マイカップヌードル」を作れること。マイカップヌードル作りをした人も、展示を見て回った人も、楽しい時間を過ごしました。



カップに絵を描いたり、味を選んだり……



作品完成！



あとで美味しくいただきます☆



展示も楽しめました！



帰りのバスで企画担当の職員が「楽しかった人ー？」とみなさんに尋ねると、なんと全員がビシッと元気よく手を挙げました！

コロナ禍を経て約5年ぶりに開催された今回の日帰り旅行。どうやらみなさんにとって素敵な思い出となったようです。次回も楽しみです。

みなさんご参加ありがとうございました！



豊芯会 地域交流あれこれ



2023大塚商人祭り

2023年10月21日・22日

大塚商人祭りが2023年10月21日(土)・22日(日)に開催されました。

両日とも天候に恵まれ、地元の方々の出店だけでなく、各県の物産店出店やゆるキャラも多数出没?し、よさこいや阿波踊りの演武披露などのイベントもあり、大勢の方で大変にぎわいました。

私たち豊芯会は、ふれあい本店が韓国海苔巻きのキンパや那珂川町のブランド豚を使用した特性燻製ベーコン串、パウンドケーキなどを販売。マイファームは、駄菓子詰め合わせを販売。ハートランドのみは手作りのアロマストーンやペットボトルカバーなど販売。やんややんやと皆さんで大騒ぎしながらも、各商品が次々と売れてもよかったです。



Cleanup & Coffee Club に参加しました

豊芯会の地域交流活動チームとして、年度内に地域の皆様と交流できるイベントを企画しています。様々な地域のイベントに参加させていただき、ぜひとも実現したい!活動がありましたのでご紹介いたします。

その名も「Cleanup & Coffee Club」通称「CCC」です。

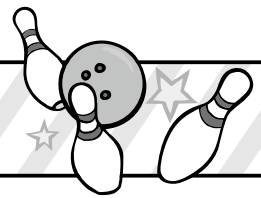
「CCC」とは、多世代多種多様な地域の人が集まり、周辺をゴミ拾いしたあとに、コーヒーを飲みながら交流をするという、豊島区を拠点として始まった活動です。

単なる清掃イベントではなく、自分が住むまちで友達(顔の見える知り合い)を作ること、友達同士をつなぐことを目的としています。

豊島区内の公園や喫茶店など色々な場所で開催されている「CCC」。近隣住民、親子、近隣の学校など様々な参加者があり、まさにダイバーシティ(多様化)な空間で、誰でも気軽に参加ができます。また詳しい情報が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします。お楽しみに!



FAN×FUNクラブ ボウリング大会



2023年12月15日、豊芯会FAN×FUNクラブ主催で、職員の交流会としてボウリング大会が開催されました。各事業所から参加したのは、合計27名の常勤・非常勤の職員です。くじ引きで6チームに分かれて2ゲームを行い、チームメンバーの平均点数を競いました。

事業所ごとに仕事をしている日常の中では、あまり接点を持てないこともあります。しかしこの日は、体を動かしながら一喜一憂し、事業所の垣根をこえて和気あいあいと楽しい時を過ごしました。ボウリングが得意な職員もあり、普段の仕事からは見えない一面に驚かされることも……。



9	10	TOTAL	ハンデ 合計	HIGH MAX
7	▲	205	0	205
185	205	205	178	205
4 4 G 7		88	0	88
81	88			



FAN×FUNクラブとは

法人ビジョンとして：

「FAN×FUN 豊芯会、選ばれる法人へ」

私たちがフィールドとしている地域を大切にすると同時に、地域の皆さんから愛される法人、そして選ばれる法人を目指します。

法人内の取り組みとして：

「FAN×FUNクラブ」

ビジョンを実現する足掛かりとして、まずは法人内の職員、利用者のコミュニケーションの機会を創出していくことが求められることから、チームを立ち上げました。豊芯会のファンを内部から増やしていく企画を実施します。

懇親会

(経営コンサルティングの皆様と)

時代の流れに合わせて私達の法人も変わっていかなければいけないという強い気持ちから、3年前より事業コンサルティングを受けています。ヒューマン・ブラザーズ株式会社様にお願いをしており、月1回4時間の会議を継続しています。役員が中心となってまずは勉強をしています。自分達の強み・弱みについてしっかりと把握できるようになったと思っています。また、法人理念を具体化していくために、今後も取り組んでいきたいと思っています。コロナ禍で開催することができなかった懇親会ですが、やっと開催することができました。いつもは難しい話ばかりをしています。楽しいひと時を過ごすことができました。



理事会・評議員会報告

2023年度第3回理事会と2023年度第2回評議員会が理事・監事・評議員ご出席のもと開催されました。2023年度半期の事業経過報告、半期決算を中心に審議いたしました。

2023年度第3回理事会 2023年11月17日 15時00分～開催

【審議事項】

- 第1号議案 2023年度上半期事業経過報告(案)について
- 第2号議案 2023年度上半期決算報告(案)について
- 第3号議案 2023年度第1次補正予算(案)について
- 第4号議案 経理規程改訂について
- 第5号議案 評議員会の開催について

2023年度第2回評議員会 2023年11月27日 17時00分～開催

【審議事項】

- 第1号議案 2023年度上半期事業経過報告(案)について
- 第2号議案 2023年度上半期決算報告(案)について
- 第3号議案 2023年度第1次補正予算(案)について

退職・入職のお知らせ

■退職（お疲れ様でした）

- ・中村 実華（地域生活支援拠点コーディネート事業／2023年8月31日付）

■採用（これからもよろしくお願いします）

- ・島田 裕子（ハートランドひだまり／2023年4月26日付）
- ・小平 亜希（Caféふれあい本店／2023年5月1日付）
- ・八鍬 香（地域生活支援拠点コーディネート事業／2023年7月24日付）
- ・森 佳代（フードサービス事業所／2023年10月9日付）
- ・大田みずえ（経理／2023年10月26日付）
- ・倉方 博章（マイファーム生活介護／2023年11月1日付）
- ・小久保葉純（地域生活支援センターこかげ／2023年12月12日付）

穂積 登氏を偲ぶ

1978年 精神障害者の地域生活支援制度等が無かった時代に初代理事長穂積登（精神科医）氏が精神障害者の集い・語り合える場が地域に必要であると自己資金を投じて「みのりの家」開設が当会のスタートです。その後、社会福祉法人認可、豊芯会ビル建設と当会の礎を作って下さいました。本当にありがとうございました。私としても穂積先生に拾ってもらい、ほづみクリニックから豊芯会に勤務することになった経緯があります。私のことを「茶坊主」と親しみを込めて呼んで下さるお姿が思い出されます。先生が大切にされていた言葉「愛と平和と希望」を胸にこれからも精進していきたいと思っています。ご冥福を心よりお祈りいたします。



常務理事 古俣孝浩

寄付

**貴重なご寄付をありがとうございました。
紙面を持ってご報告し、改めて心より感謝申し上げます。**

＜東京善意銀行様を通じてご寄付いただきました＞

☆資生堂ジャパン株式会社 様

消毒液携帯用

感染症への対策はまだまだ必要でございますので、利用者の皆様、また職員にも配らせていただきました。携帯用は外出の際にも大変重宝しております。

☆東京都共同募金会 様

- ・地域配分（B配分 令和4年度申請・5年度使用）として、
ハートランドひだまり : 授産活動施設（喫茶店舗）のキッチン交換を行い、利用者様が衛生的で使いやすい環境を整えることができました。
- ふれあいファクトリー : 食材の真空包装機の導入を行い、食材の仕込みを午後の時間で効率的に行うことができ、昼間のランチをスムーズに提供できるようになりました。
- ジョブトレーニング事業所 : 作業用備品（電動テープカッター）を購入することで、作業効率も上がり、業務に取り組みやすい環境を整備することができました。

☆桑山 和子 様

☆清水 義恵 様

編集後記 コメント

表紙の写真は、密着取材にもあります「FAN×FUNクラブ」で企画した豊芯会日帰りバス旅行の写真とボウリング大会の写真、経営コンサルティングの皆様との懇親会の写真です。日帰り旅行はコロナ禍を経ての約5年ぶりの開催で、みなさんの楽しそうな写真を感慨深く眺めてしまった広報・ITチームなのでした。

豊芯会SDGsの取り組み 非常食(災害備蓄食)を使ったフードロスの紹介

現在、フードサービス事業所では、公益財団法人日本非常食推進機構の古谷様と連携し、非常食のフードロスに取り組んでおります。
今回は、その一環として非常食を使ったレシピをご紹介します。

非常食のお粥を使った 「おかゆハンバーグ」レシピ

お粥ハンバーグ(約100gのハンバーグ8ヶ分)

- ・合挽肉.....420g
- ・非常食お粥.....1p(約180gまで水分を抜く)
- ・玉ねぎ(みじん切り).....180g
- ・塩.....3.6g
- ・ナツメグ.....1g
- ・胡椒.....適量

※ソースはお好みで

1

非常食お粥を
ザルに上げる
(約180gに
なるように水分を抜く)



2

ボウルに
全ての材料を
混ぜ合わせる

3

8等分に分け、
成形する



4

フライパンに油をひき、
中火で両面を10分焼く



5

お皿に盛付てお好みのソースをかける
(今回はおろしポン酢にしました)

社会福祉法人 豊芯会 法人一覧

ハートランドひだまり
(地域活動支援センターⅢ型)
TEL. 03-3949-2963
ハートランドみのり
(地域活動支援センターⅢ型)
TEL. 03-5928-1920
ハートランド若草
TEL. 03-3915-9051

ふれあいファクトリー
caféふれあい本店
(就労継続支援A型)
TEL. 03-3980-5020
caféふれあい十条店
(就労継続支援B型)
TEL. 070-1463-5020

地域生活支援センターこかげ
TEL. 03-5958-1990
(地域活動支援センターⅠ型・豊島区障害者地域生活移行支援事業・その他)
相談支援センターこかげ
(指定特定・指定一般・指定自立生活援助・地域生活支援拠点コーディネート事業)
TEL. 03-5958-1997

社会福祉法人 豊芯会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-34-7
TEL. 03-3915-9051

グループホームつくしんぼう
(共同生活援助事業)
TEL. 03-3915-9051
Pachira
(就労定着支援)
TEL. 03-3915-9063

ジョブトレーニング事業所
E・G・B・A(就労移行)
TEL. 03-3915-9063
Ivy
(就労継続支援B型)
TEL. 03-3915-9002
フードサービス事業所
(就労継続支援A型)
TEL. 03-3915-9052

マイファーム
(自立訓練(生活訓練)
・生活介護事業所)
TEL. 03-6812-1358

ハートランドニュース 106号

発行年月日 令和6年2月
発行 社会福祉法人 豊芯会
編集 社会福祉法人 豊芯会(広報・IT担当)
所在地 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-34-7
電話 03-3915-9051